



# 岸和田市 スポーツ 推進計画

～全世代の体力向上計画～

概要版



2018年3月

# 第1章 策定にあたって

## 1 計画策定の目的

本計画は、スポーツ基本法の趣旨に基づき、運動・スポーツを通じて幼児から高齢者まで、全世代の市民が運動・スポーツに親しむことができる環境づくりや、多様化するライフスタイルや個々のニーズに応えるため、体力向上と健康づくりに関わる方針と施策を明確に定め、スポーツ推進に関わる多様な施策を総合的かつ計画的に推進を図っていくものです。

## 2 上位計画における計画の位置づけ

本計画は、国が策定した「第2期スポーツ基本計画」、大阪府が策定した「第2次大阪府スポーツ推進計画」の方針を踏まえ、「岸和田市まちづくりビジョン(第4次岸和田市総合計画)」の施策目標や関連諸施策との整合性を図ります。また「全世代の体力向上」をテーマとし、計画を策定します。



## 3 計画期間

本計画の期間は、2018年度から2027年度までとします。また、国の第2期スポーツ基本計画や本市のまちづくりビジョン及び教育大綱等関連する計画との整合性を図るため、必要に応じて見直しを行います。

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	~2027年度
国の計画	→						
まちづくりビジョン(市)	→						
教育大綱(市)	→						
スポーツ推進計画(市)		→					

## 4. 本計画における「運動」「スポーツ」の定義

「運動」や「スポーツ」の定義については、さまざまな解釈がありますが、「運動」とは、ウォーキングや体操等、体力の維持向上を目的として行われる身体活動を指していると考えています。「スポーツ」とは、ルールに則って行われる競争性、遊戯性を有する身体活動を指していると考えています。

本計画では、幅広く、この「運動」と「スポーツ」を対象としていますが、必要に応じて「スポーツ」や「運動・スポーツ」と表記しています。

## 第2章 岸和田市のスポーツを取り巻く現状と課題

### (1)市民のスポーツ

- 市民の運動・スポーツ年間実施率は48.9%、40歳代以下の比較的若い世代が仕事等に追われ実施率が低くなっています。
- 運動・スポーツをする目的の第1位は「健康・体力づくりのため」で、個人的に行えるウォーキング、ジョギング、体操等の実施率が高くなっています。
- 運動・スポーツの実施頻度や実施理由について、年代によって大きく異なる傾向が出ているため、年齢層にあったスポーツの普及が求められています。

一人ひとりのライフステージやライフスタイルに合った運動・スポーツが実施可能な環境整備やきっかけづくりが必要（特に比較的若い世代、子育て世代への働きかけ）

### (2)子どものスポーツ

- 週1回以上の運動・スポーツ実施率は、小学生は67.3%、中学生は74.8%と高くなっていますが、いずれも女子の実施率が男子より低くなっています。
- 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣調査によると、小学生の体力合計得点は一部全国平均を上回っていますが、中学生は全国平均を下回っています。
- 中学生になると、クラブ活動の関係もあり、自由時間や帰宅後に運動・スポーツや、外遊びをする生徒の割合が低くなる傾向がみられます。

市独自での子どもの体力向上の取組みを進めるとともに、スポーツをしていない子どもへの啓発やスポーツの機会の提供等が必要

### (3)高齢者のスポーツ

- 本市の老年人口は市民の約26%（2015年国勢調査）で今後も老年人口は増加する見込みとなっています。
- 高齢者の運動・スポーツ実施率は、全国的に高い傾向にあり、その理由として、「健康・体力づくり」を目的にあげる人が多くみられます。
- 70歳以上では、運動・スポーツができない理由に体調や年齢をあげる人が多くみられます。

高齢者の運動・スポーツを通じた健康づくりや介護予防、生きがい、仲間づくり等、さまざまなニーズや体力に応じた多様なメニューの展開が必要

### (4)障害者のスポーツ

- 障害のある人が気軽にスポーツを楽しめる機会や場が少ない状況となっています。
- 障害のある人のスポーツを通じた社会参加の機会、地域の人との交流の機会や場が不足しています。

障害者のスポーツ推進をささえる（指導や大会運営サポート）人材の確保や、障害者スポーツの認知度の向上が必要

### (5)スポーツ施設

- 市内のスポーツ施設は老朽化し、維持管理費用のコストが増大しています。
- 市民の57.0%が公共施設や公園・広場、学校で運動・スポーツをしています。
- 公共スポーツ施設での「初心者向けの教室や行事の充実」「利用時間帯の拡大（早朝や夜間等）」「利用案内等の広報の充実」が求められています。

市内スポーツ施設の役割分担・すみわけにより、多様な市民ニーズへの対応を図るとともに、適正な管理運営と計画的な施設整備が必要

### (6)プロスポーツ観戦・大規模スポーツイベント

- 東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021 関西等の開催を控え、スポーツ熱が高まっています。
- 総合体育館でのプロリーグの誘致等、トップアスリートと触れ合う機会が増えてきましたが、まだ少ない状況となっています。
- KIX 泉州国際マラソンには、毎年、国内外から多くの参加者があり、地域住民との交流が図られているとともに、大きな経済波及効果も生み出しています。

プロスポーツ大会の誘致や大規模スポーツイベントの開催等、トップアスリートと触れ合う機会の充実や、スポーツによる地域振興が必要

## 第3章 計画の基本方針と体系

### 1 基本方針

【計画のテーマ】

## 「全世代の体力向上」

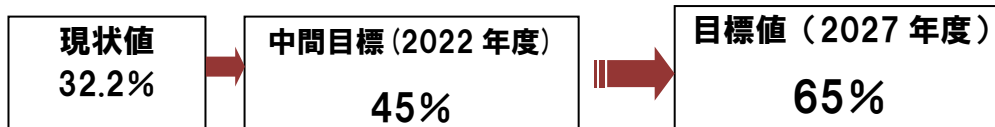
超高齢社会の今、運動・スポーツは、市民が健康で豊かな人生を送るために欠かせないものの一つといえます。また、幼少期からの運動・遊びは心身の健全な発育を促すとともに、運動習慣の定着は、将来の生活の充実度を満たすことや健康の増進、生活習慣病予防や介護予防にもつながります。さらに、運動・スポーツを通じた仲間づくり、生きがいつくり、地域の活性化、国際交流にもなります。

本市では、市民一人ひとりの多様なライフスタイルやライフステージに応じた運動・スポーツの機会や場の充実、きっかけづくりを通じて、「全世代の体力向上」を図っていきます。

また、自らが「する」スポーツだけでなく、プロスポーツの観戦等「みる」スポーツや、スポーツの指導や大会運営のサポート等、「ささえる」スポーツの機会や場の充実を図っていくことで、全市民が参加できるスポーツ環境づくり、人づくりを進めていきます。

【計画の指標】

### 週 1 回以上、運動・スポーツを実施する市民の割合



計画の進捗状況を測る指標として、「週 1 回以上、運動・スポーツを実施する市民の割合」を設定し、現状の 32.2% (2016 年度) から 65%に向上させることを目指します。

### 2 取組みの体系

#### スポーツ活動の推進

- (1) 各種スポーツ大会・スポーツイベント・スポーツ教室等の充実
- (2) 学校・家庭・地域が連携した子どもの体力向上、青少年の健全育成、仲間づくりの推進
- (3) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツの促進
- (4) 高齢者の健康増進・生きがいつくりのためのスポーツの推進
- (5) 障害者のスポーツ支援及び振興
- (6) スポーツ関係団体等との連携・協働

#### スポーツ環境の整備

- (1) 社会体育施設の適切な管理運営と計画的な施設整備
- (2) 学校体育施設の利用の推進
- (3) スポーツ推進委員の活動支援
- (4) スポーツ情報の積極的発信・収集

#### スポーツ活力を活かした魅力の創造

- (1) トップアスリートと市民が触れ合う機会の充実
- (2) トップアスリートを目指すジュニア選手や競技選手の養成
- (3) 大規模スポーツイベントの開催
- (4) 民間の活力を活かした生涯スポーツの推進

## 第4章 スポーツ推進に向けた取組み

### 1 スポーツ活動の推進

年齢や体力、技能レベル等に応じたさまざまなスポーツ事業を推進し、多くの市民が安心して参加、活動できる機会や場を提供します。また、スポーツ活動を通じた青少年の健全育成、市民の健康増進、生きがいつくり、仲間づくりに努めます。

体系	取組み内容
(1) 各種スポーツ大会・スポーツイベント・スポーツ教室等の充実	①競技スポーツ大会の開催 ②体験・参加型スポーツイベントの開催 ③多様なスポーツ教室の開催
(2) 学校・家庭・地域が連携した子どもの体力向上、青少年の健全育成、仲間づくりの推進	①幼児期からの運動・遊びの推進 ②体育・保健体育授業の充実 ③運動部活動の充実 ④トップアスリートとの交流促進 ⑤子ども会のスポーツ大会の支援
(3) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツの促進	①スポーツの「きっかけ」に向けた意識啓発 ②親子で取組めるスポーツの推進 ③健康づくり教室の開催 ④地域クラブの支援 ⑤スポーツ活動をしやすい環境づくり
(4) 高齢者の健康増進・生きがいつくりのためのスポーツの推進	①健康づくり教室の開催 ②介護予防教室の開催 ③ニュースポーツ等の普及・推進 ④スポーツを通じた生きがいつくり
(5) 障害者のスポーツ支援及び振興	①障害者のスポーツ大会への支援 ②障害者スポーツの普及 ③障害者のスポーツ環境の整備
(6) スポーツ関係団体等との連携・協働	①体育協会の協働、支援 ②スポーツ少年団の育成支援 ③スポーツリーダークラブの育成支援 ④総合型地域スポーツクラブの支援



市民スポーツカーニバル校区対抗綱引き



トップアスリート派遣事業



初心者水泳教室



いきいき百歳体操

## 2 スポーツ環境の整備

市民の多様化するニーズの把握に努め、安全に楽しくスポーツができる環境の整備を促進します。

体系	取組み内容
(1) 社会体育施設の適切な管理運営と計画的な施設整備	①スポーツ関連施設の整備 ②スポーツ関連施設の維持管理 ③施設規模に応じた利用促進
(2) 学校体育施設の利用の推進	①学校体育施設の有効活用 ②学校体育施設開放運営協議会の支援
(3) スポーツ推進委員の活動支援	①岸和田市スポーツ推進委員の活性化
(4) スポーツ情報の積極的発信・収集	①ホームページや広報等の充実 ②多様なメディアの活用 ③オーパスシステム(スポーツ施設案内・予約システム)の運営



ニュースポーツ研修会



岸和田市民対象のイベントの開催



### 3 スポーツ活力を活かした魅力の創造

トップアスリートのパフォーマンスや大規模スポーツイベントを本市の魅力創造の重要なコンテンツとして捉え、発信します。

体系	取組み内容
(1) トップアスリートと市民が触れ合う 機会の充実	①スポーツ教室の開催 ②プロリーグの誘致
(2) トップアスリートを目指すジュニア 選手や競技選手の養成	①ジュニアスポーツ教室の開催 ②スポーツ大会等の成績優秀者に対する表彰
(3) 大規模スポーツイベントの開催	①プロリーグや全国大会の開催 ②KIX 泉州国際マラソン ③ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 BMX 競技大会
(4) 民間の活力を活かした生涯スポ ーツの推進	①スポーツイベントの開催 ②民間団体との連携 ③大学との連携



大阪体育大学と連携した幼児教室



KIX 泉州国際マラソン



BMX 競技



プロリーグの試合(岸和田市総合体育館)

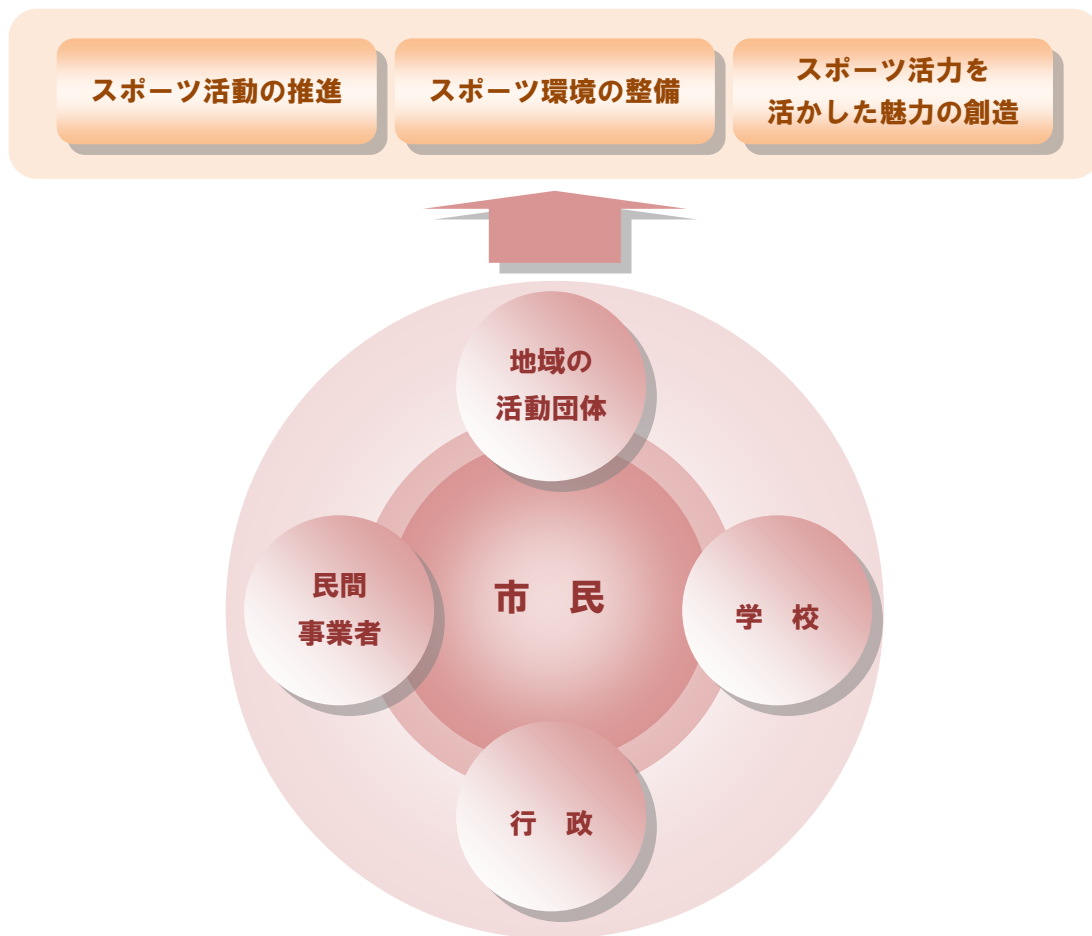
## 第5章 計画の推進に向けて

### 1 計画の推進体制

本計画の推進に向けて、行政は、健康、福祉、子育て、教育、地域コミュニティ等庁内各分野の連携を強化するとともに、地域のスポーツ関係団体や学校、民間団体等との連携・協働の取り組みができる体制を整えていきます。

また、市民一人ひとりは、それぞれのライフステージ、ライフスタイルに応じて、日常的に身近にスポーツを「する」「みる」「ささえる」取組みに積極的に参加でき、スポーツ関係団体等は、市民の多様なスポーツニーズに応えるべく、それぞれの特性を活かしたスポーツ活動を展開できる環境づくりに努めます。

さらに、それぞれの活動の広い発信や、情報交換等により、相互の交流・連携を深めていくとともに、参加者の拡大、活動の輪を広げていきます。



### 2 計画の進行管理

スポーツの推進に向けた取組みの進捗状況については、毎年度、岸和田市スポーツ審議会において検証を行うとともに、計画の指標の目標達成状況を調査し、広く市民に公表していきます。

岸和田市スポーツ推進計画 概要版      2018年3月

問い合わせ先：岸和田市教育委員会 生涯学習部スポーツ振興課

〒596-8510 大阪府岸和田市岸城町7番1号 市役所旧館地下1階

Tel：072-447-7072      Fax：072-423-5030